

令和元年度 手話普及公演会



令和元年 12 月 21 日（土）に、焼津市大富公民館大集会室で手話普及公演会が開催されました。

ろう者（耳の聞こえないひと）と聴者（耳の聞こえるひと）が共に活動する、世界でたった 1 つのプロ人形劇団「デフ・パペットシアター・ひとみ」による「一寸法師とお楽しみ交流会」の公演です。

一寸法師の人形劇の後は、お芝居で使った人形、からくり舞台、楽器に出演者とともに触れ、体験しました。

最後に出演者から「楽しい」「人形劇」「ありがとう」の 3 つの手話を教わりました。

耳の聞こえるひと、聞こえないひと、小さなお子さんからお年寄りまで、参加したみなさんは、とても楽しい時間を過ごしました。

一寸法師の人形劇



「赤鬼」は、手だけでなく体全体を使って表現しています。



蝶々が飛んでいるように、楽器の音に合わせて体で表現しています。



たくさんの楽器
を使った生演奏



お芝居の後、出演者と一緒に人形を飛ばしてみました！難しい～！



打出の小づちで首まで延びた一寸法師



善岡修さん